

オプス・デイ属人区 長の訃報に対する教 皇フランシスコの弔 電

教皇フランシスコは、ハビエル・エチェバリーア司教の死去に際し、オプス・デイの総代理フェルナンド・オカリス神父に弔電を送られた。

2016/12/13

オプス・デイの総代理フェルナン
ド・オカリス神父様

ローマ

オプス・デイ属人区長ハビエル・エ
チェバリーア司教の悲しい突然の訃
報に接し、神父様と属人区のすべての
の信者に深い哀悼の意をお伝えした
く思います。また同時に皆様は故人
の司祭として司教としての父親らし
い寛大な証のために神に感謝されて
いると思いますが、皆さんと一致して
感謝を捧げたいと思います。司教様
は、聖ホセマリア・エスクリバーと
福者アルバロ・デル・ポルティー
リヨ司教のあとを継がれてオプス・
デイの家族の長となられ、教会と
人々への絶えざる奉仕に全人生をお
捧げになりましたから。

主がこの忠実な奉仕者を永遠の喜び
にお迎えになるように熱い祈りを主
に捧げます。そして愛情を込めて司
教様を、その祝日に靈魂を神に捧げ
られたグアダルーペの MARIA 様のご
保護にゆだねます。

このような気持ちをもって、また復活されたキリストへの信仰と希望の印として、あなた方皆を励ますため教皇の祝福を与えます。

バチカン、2016年12月13日

フランシスコ

.....

pdf | から自動的に生成されるドキュメント <https://opusdei.org/ja-jp/article/chouden-francisco/> (2026/02/01)